

戸籍住民基本台帳事務 個人番号カード発行等事業

3,398万円

マイナンバー制度は、住民票を有する全ての方に1人1つの12桁の番号(マイナンバー)を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。

平成27年10月から「通知カード」により個人番号を通知し、平成28年1月からは「個人番号カード」の交付を開始します。

(担当課 市民課)



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

平成27年10月からマイナンバーを一人ひとりにお届けします！

！マイナンバー(個人番号)とは、国民一人ひとりが持つ12桁の番号のこと。

- ・平成28年1月から社会保障・税・災害対策の行政手続きで使用が始まりますので、大切にしてください。
- ・法人にも13桁の法人番号が指定され、官民問わず自由に使用できます。
- ※行政の効率化や国民の利便性向上のため、平成29年1月から行政機関などでの情報連携が順次始まる予定です。
- ※外国籍でも住民票のある方は対象となります。

3つのメリット

1 行政の効率化
手続きが正確で
早くなる

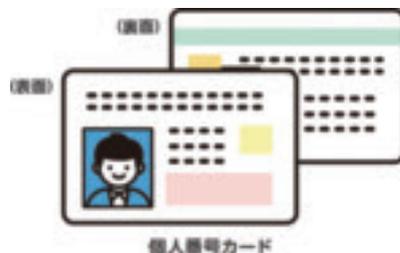
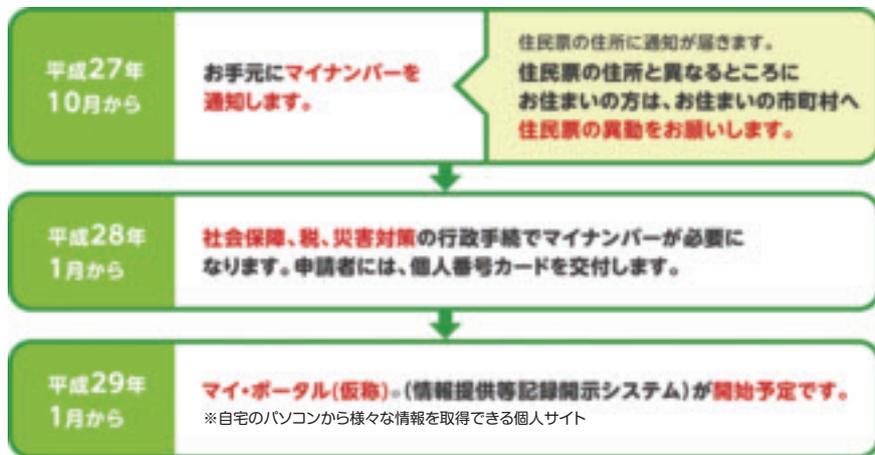
行政機関・地方公共団体での作業の無駄が削減され、手続きがスムーズになります。

2 国民の利便性の向上
面倒な手続きが
簡単に

申請時に必要な課税証明書といった資料の添付を省略できるようになります。

3 公平・公正な社会の実現
給付金などの
不正受給の防止

行政機関が国民の所得状況などを把握しやすくなり、不正受給を防止できます。



マイナンバー制度のお問い合わせは

0570-20-0178

平日9:30～17:30(土日祝、年末年始を除く)

マイナンバー

検索

片岡地区市街地整備事業

3億4,482万円

片岡駅の東口と西口を往来できる自由通路の設置及び橋上化駅舎整備等により、通勤、通学者や駅利用者などの利便性の向上や片岡地区の賑わいを創設することを目的としています。

橋上駅舎及び東西自由通路は、平成27年3月より供用開始しており、今年度は西口広場の整備、アクセス道路の舗装、駐車場の整備、トイレの整備を行います。

(担当課 都市建設課)



事業名	担当課	内容	事業費
人事給与管理事務	総務課	労務管理システムの導入 電子出勤簿システムにより勤務実態を把握し、職員の健康管理、時間管理意識の向上を図る。	240万円
庁舎管理整備事業		太陽光発電設備、蓄電池整備（4施設） 栃木県グリーンニューディール基金を活用し、公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を整備する。 保健センター：太陽光15kw、蓄電池15kw 生涯学習館：太陽光15kw、蓄電池15kw 泉小学校：太陽光10kw、蓄電池10kw以上 片岡小学校：太陽光10kw、蓄電池10kw以上	1億2,300万円
温泉センター施設運営事業	社会福祉課	温泉センター施設改修設計業務、駐車場改修設計業務 施設及び駐車場の改修工事を平成28年度に実施するための設計を行う。	2,036万円
障害者総合支援事業		障がい者福祉計画策定業務 国・県の障がい者福祉計画を踏まえ、矢板市の障がい者の総合的な対策を推進するための指針となる計画を策定する。 （第4次障がい者福祉計画：平成28年4月～平成33年3月）	346万円
生活困窮者自立支援事業		相談支援業務等 複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、課題を包括的な相談で把握し、就労等の支援を行いながら、社会的・経済的な自立と生活向上を図る。	1,580万円
介護予防一般高齢者施策事業費	高齢対策課	認知症予防事業（簡易検査、予防教室の開催） 認知症検査を行い、認知症の早期診断、早期治療、また、認知症予防に繋げる。 検査対象：65歳以上（9,000人）、希望者見込み4,500人 検査結果説明会：1,350人見込み（受検者の30%）	1,514万円
子育て支援医療費助成事業	子ども課	次のページ参照	1,500万円
子育て支援事業			70万円
民間保育所運営補助事業			10万円
母子保健事業			3万円
環境保全事業	くらし安全環境課	環境文化都市やいた創造会議の設立 環境基本計画に掲げられた取り組みを実現していくために、市民、市民団体、事業者からなる「環境文化都市やいた創造会議」を設立し、取り組みを推進する。	20万円
県単農道整備事業	農業振興課	立足地区（改良舗装L=670m） 農業経営の合理化、農作業の効率化を図るため、立足地区の農道整備を行う。	1,941万円
塩田ダム管理事業		県営基幹水利施設ストックマネジメント事業（H27～H29） 塩田ダムは建設後12年が経過し、施設（電気・機械設備）の老朽化が進んでいることから、ダムの長寿命化を図るために順次改修を行う。	2,500万円
土地改良管理事業		山田土地改良区水利施設改修事業補助金 土地改良区施設の機能保持のため、水路の改修事業に対し補助を行う。	46万円
団体営基盤整備促進事業		安沢地区（取水施設：堰塗装）・富田地区（農道・水路整備） 生産性の向上、農業経営の安定を図るとともに、担い手への農地利用を促進し、地域の営農体制の確立を図る。	3,701万円
地籍調査事業		乙畑Ⅵ地区 新規調査地区として、乙畑Ⅵ地区（0.32km ² ）に着手する。	1,730万円
観光PR事業	商工林業観光課	泉地区活性化事業 観光資源である八方ヶ原を活用し、交流人口の増加を図る。 例：情報誌の発行、ネット配信、イベント開催	270万円
土木総務管理事務	都市建設課	スマートIC調査検討業務 東北自動車道スマートIC新設に係る調査検討の業務を行う。	3,000万円
道路橋りょう総務管理事務		橋りょう点検業務（約50橋） 道路法改正に伴う、市道の橋りょう点検業務を行う。	6,750万円
道路新設改良事業（交付金事業）		乙畑・越畑1号線（設計業務）・扇町・荒井1号線（設計業務） 平成28年度以降に補助事業で舗装修繕工事を実施する予定の2路線の設計業務を行う。	380万円
橋りょう維持事業		橋りょう補修工事（2橋） 老朽化し、改修工事が必要な2橋（上伊佐野地内の晴虹橋・石関地内の大川橋）を実施する。	2,800万円
市営住宅整備事業		長寿命化改修工事（高倉住宅2号棟） 老朽化した中層住宅を順次改修する。 平成27年度は高倉住宅2号棟（平成26年度は高倉住宅1号棟）	7,900万円
木幡土地区画整理事業	換地計画書作成業務等 平成27年中に換地処分を行うための換地計画書を作成する。	2,970万円	
教職員研修事業	教育総務課	かがやく子ども学習支援事業 学習支援を希望する児童生徒を対象に、基礎学力向上を図るための学習講座を行う。	50万円
中学校施設大規模改修事業	片岡中学校体育館天井改修 片岡中学校体育館の天井は吊天井式であるため、安全確保の観点から天井の改修を行う。	2,600万円	
人権教育推進事業	生涯学習課	人権教育総合推進地域指定に伴う事業実施 人権教育の充実と人権啓発の推進のため、人権教育総合推進地域の県指定を受け実施する。 （人権教育総合推進地域会議の設置・推進協力校の指定・人権啓発の推進）	90万円
水処理センター管理費	上下水道事務所	下水汚泥減量化事業 農業集落排水事業で実績のある「特殊酵素材」による下水汚泥減量システムを導入し、維持管理経費の縮減を図る。	1,650万円